



上里町男女共同参画
推進センター
シンボルマーク

ウイズ・ユ-

あなたとともに

様々なワークショップに参加しました。



With You
さいたまフェスティバルに
行ってきました!

2月2、3、4日にWith Youさいたまフェスティバルが開催されました。上里町女性団体連絡協議会の研修として、講演会やワークショップに参加しました。



朗読劇を行った上里町女性会議のみなさん

もくじ

- 働き方改革…………… 2
- 開催講座報告…………… 3
- 相談窓口のご案内
- センター事業活動推進委員会だより、編集後記… 4

働き方について考えてみよう!



今、働き方が社会問題となっています。男性中心型労働慣行、日本の企業文化、日本人のライフスタイルにより、男女ともに生きづらさをもたらしており、日本人の働き方に対する考え方そのものを見直していこうという取り組みがあります。

生きづらさは男性型中心労働慣行が原因?

日本では欧州諸国と比較して労働時間が長く、仕事上のストレスにより過労死や自殺も増え続けていますが、男性の長時間労働の背景には様々な問題があると考えられます。

日本の企業には定時退社が難しい職場風土があり、女性が男性と同じように長時間労働の正規雇用として働くことはとても難しく、稼ぎ主（主に男性）に期待や重圧も大きくなっています。子どもを保育園等に預け共働きしている場合は、家事・育児を女性がひとりで引き受けることも多く、余裕がなくストレスも多くなり、子育てと仕事の両立に難しさや行き詰まりを感じ離職するケースも多くなっています。また、子供のいない女性に対する社会的圧力も大きく、期待や要請が女性の生きづらさにもつながっています。自らが稼ぎ主となるシングルマザーの場合は、低賃金の非正規雇用で生活に困窮する割合が高くなっています。

日本人の長時間労働は女性の社会進出を阻み、少子化を進行させる要因にもなっています。



働き方を見直してみよう!

女性が働きやすい社会は、男性にとっても、様々な事情を抱えながら働く人々にとっても働きやすい社会といえます。誰もが安心して暮らしていける社会へ向けて、社会全体で私たちの働き方を見直していきましょう。

①制度を活用しよう!

育児介護休業法で定められている両立支援制度もあり、その法律を上回る制度を持つ企業もあるので確認してみましょう。

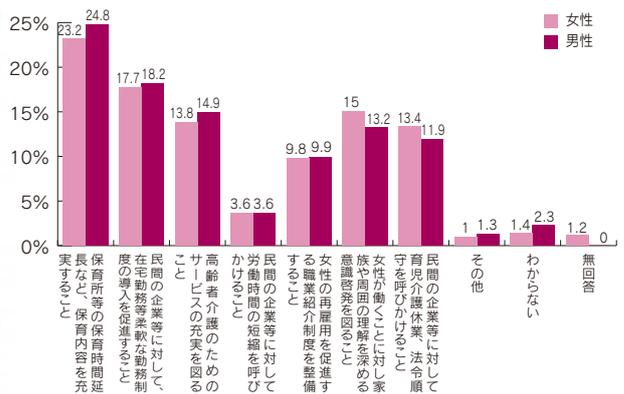
②労働時間を工夫しよう!

日頃から仕事をする際に優先順位を意識し、無駄を省き効率よく仕事を進めるようにしましょう。ひとりで仕事を抱え込まず、任せることができることは任せて、自分の時間を作り出すことも必要です。

③理解者や支援者を増やそう!

育児や介護のお互いさま意識が定着していないと、制度利用の理解や支援が同僚から得られません。日頃から仕事の段取りを整え、急な不在時にも周囲に理解されやすいような体制を整え、助け合いながら働ける関係を築きましょう。

Q. 男女がともに仕事を両立していくためには、あなたはそのようなことが必要だと思いますか?



平成29年7月に上里町において、男女共同参画に関する意識調査を実施しました。「男女がともに仕事を両立していくためには、どのようなことが必要か」の設問に、『保育所等の保育時間の延長など、保育内容を充実する』が最も多く、次いで『在宅勤務等柔軟な勤務制度の導入を促進する』が多いという結果でした。

男女共同参画推進センター開催講座報告

男女共同参画週間講演会「女性活躍推進のための異性間コミュニケーション」

平成29年6月24日(土)開催



講師 佐藤律子さん

異性間コミュニケーションの佐藤律子さんを講師に迎えて、男女共同参画週間講演会を開催しました。112名の参加がありました。

佐藤さんは家庭や職場において異性間コミュニケーションを学ぶことで環境が円滑になる等、期待できる効果があり、男女の違いを理解し認め合うことが大事と話されました。男女のストレス解消の違い、喜ぶことの違い等、具体的な事例をユーモアを交えて紹介し、好ましいしぐさの方法などを参加者に実演してもらう場面では、会場が笑いに包まれ、楽しくて参考になる講演会でした。

DV防止啓発事業「パープルリボンキャンペーン」

平成29年9月26日(火)～10月1日(日)展示

埼玉県では、女性に対する暴力をなくす運動としてパープルリボンを作成し、タペストリーを完成させるキャンペーンを展開しています。10月1日は「七本木公民館・児童館・男女共同参画推進センターまつり」が開催され、まつりに訪れた来館者が、女性に対する暴力防止について関心を持ってリボンを作っていました。このキャンペーンを通して、多くの来館者にDV防止の啓発を行うことができました。



考えよう！わたしたちの働き方・暮らし方 パネル展

平成29年10月23日(月)～10月27日(金)展示



女性の非正規雇用の割合は年々増加していますが、社会が大きく変化している中で、制約がない働き方ができる男性を中心としたこれまでのような労働慣行は、男性にも女性にも生きづらさをもたらしています。介護や子育ての為に離職を考えるのではなく、会社の制度を利用し時短勤務で働くなど、誰もが仕事と生活を両立することができる暮らしやすい社会を考える良い機会となりました。

上里町女性団体連絡協議会開催講座報告

がん予防教室「肝臓がんのお話」

平成29年10月27日(金)開催

上里町女性団体連絡協議会と上里町保健センターとの共催でがん予防教室を開催しました。72名の参加がありました。

「肝臓がんのお話」と題し、けやきクリニック院長 鴨下憲和さんより、発がんメカニズムや肝炎ウイルスの種類、感染経路、症状、病期、治療法について画像とともにわかりやすく説明され、肝臓がんは一生の病気なので、肝炎ウイルス感染予防と、脂肪肝にならないよう糖尿病やアルコールの取りすぎに気をつけることが大切と話されました。肝臓がんにならないために早期発見、早期治療の重要性、検診の大切さを改めて実感する有意義な講演会となりました。



講師 鴨下憲和さん

相談窓口 のご案内

上里町では、女性のための悩み事相談・法律相談をおこなっています。ご利用ください。



…その悩み
ご相談ください…

相談無料・秘密厳守



相談窓口

相談時間等

問合せ先・電話番号

<p>上里町女性の ための総合相談</p> <p>要予約</p>	<p>【女性相談員による悩み事相談】 * 第1・第3水曜日 専門カウンセラー * 第2・第4水曜日 相談ボランティア 13:00~16:00 電話相談可</p> <p>【女性弁護士による法律相談】 年4回 10:00~12:00 4/18・7/18・11/21・2/20 (予定)</p>	<p>上里町男女共同参画推進センター (ウイズ・ユー上里) ☎0495-35-1357</p> <p>〔 8:30~17:15 〕 〔 土日、祝日、年末年始を除く 〕</p>
<p>With You さいたま相談室 電話相談</p>	<p>月~土 10:00~20:30 (年末年始 祝日 第3木曜日 臨時休館日を除く)</p>	<p>埼玉県男女共同参画推進センター (With You さいたま) ☎048-600-3800</p>

上里町男女共同参画推進センター 事業活動推進委員会だより

上里町男女共同参画推進センター事業活動推進委員会は、上里町男女共同参画推進センターの事業を支援しながら、会独自の活動(こむぎっちエコせっけんづくり)等もしています。また、町の「花いっぱい運動」にも参加し、除草作業や季節の花の植栽もしています。会員数20名(H30.3月現在) **会員募集中です!**



10月1日、七本木公民館・児童館・男女共同参画推進センターまつりに参加し、会員の作品展示や、こむぎっちエコせっけんの販売をしました。「汚れがよく落ちる」と毎年とても好評です。センターでも販売しています。



8月9日、七本木児童館の子ども達と昔遊び交流会を行いました。ベーゴマ、コマまわし、あや取り、お手玉、将棋などの遊びを子ども達と一緒に行いました。最後にみんなで紙ひこうきを飛ばし、子ども達と楽しいひとときを過ごしました。



編集後記

働き方改革はいかがでしたか。働き方には色々あり、日本人の勤勉さには頭が下がります。男性は少し考えてみてはいかがでしょうか。最近の働き方は、共稼ぎ世帯が多くなっていると感じていますが、「男性が家事・育児をどれくらい担っているのかな」と考えさせられますね。夫婦はパートナーでもあり、また、未来の子ども達へ明るい希望のある「まちづくり」と人口の減少が進んでいる「わが上里町」が消滅しない町でありますように「ワンダフル」と願い、私たち上里町男女共同参画推進センター事業活動推進委員会も、今後も皆様と共に歩んで参りたいと思いますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。(K)